

千里ライフサイエンスセミナー

「生命科学を支えるオルガネラ研究の新展開」

日 時：2011 年 9 月 30 日（金） 10：00～17：00

場 所：千里ライフサイエンスセンタービル 5 階 ライフホール

（地下鉄御堂筋線/北大阪急行 千里中央駅北口すぐ）

趣 旨：生命の基本単位である細胞の機能をシステムとして理解し、その破綻として起こる病態の本質を解明するためには、細胞を構成する超分子集合体であるオルガネラとそのネットワークを理解することが必要である。近年の分子細胞生物学の発展により、オルガネラを構成する因子やオルガネラ輸送に関わる分子群が解明されてきた。

本シンポジウムでは、オルガネラ機能や制御系を解析する分子細胞生物学的研究の最前線を紹介するとともに、これまで知られていなかったオルガネラ間の連携も議論することを通して、細胞機能の理解に向けた新たなアプローチにつなげることを目指す。

コーディネーター：

大阪大学大学院医学系研究科長 医学部長 米田悦啓

九州大学大学院理学研究院生物科学部門 GC0E 拠点リーダー 教授 藤木幸夫

プログラム：

10：00～10：10 はじめに

九州大学大学院理学研究院 教授 藤木幸夫

10：10～11：00 「オートファジーにおける膜動態の制御メカニズム」

大阪大学大学院生命機能研究科/医学系研究科遺伝学 教授 吉森 保

11：00～11：50 「細胞分裂時のオルガネラの分配の調節」

京都大学大学院薬学研究科 教授 中山和久

11：50～13：10 一昼食休憩—

13：10～14：00 「エンドソーム系を介する細胞増殖シグナルの制御」

大阪大学微生物病研究所 教授 岡田雅人

14：00～14：50 「核—細胞質間分子輸送と高次生命機能」

大阪大学大学院医学系研究科長 医学部長 米田悦啓

14：50～15：10 一休憩—

15：10～16：00 「ミトコンドリアの形態制御の分子機構とその個体での役割」

久留米大学分子生命科学研究所 教授 石原直忠

16：00～16：50 「ペルオキシソームの形成と障害およびホメオスタシスの分子基盤」

九州大学大学院理学研究院 教授 藤木幸夫

16：50～17：00 おわりに

大阪大学大学院医学系研究科長 医学部長 米田悦啓

定 員：200 名

参 加 費：無料

主 催：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団

申込方法：①氏名、勤務先、所属、役職名、〒、所在地、電話を明記の上、E-mail で下記宛申し込みください。（FAX での申込也可）

②事務局より「参加証」を送付いたします。

申 込 先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナー C2 事務局

E-mail：dsp@senri-life.or.jp TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

申込締切：定員になり次第締切